

宮島地域コミュニティだより

令和2(2020)年3月発行

編集・発行／宮島地域コミュニティ推進協議会

TEL: 44-2000 FAX: 44-2008

ホームページ <http://mivako.hatnet.jp/> ブログ <http://mivajima1.exblog.jp/>

宮島環境標語コンテスト入選14作品発表

地域の自然から、省エネ、リサイクルまで、環境を大切に
する行動に結びつけるきっかけとするため、多くの方が継続
して参加できる環境活動の一つとして平成26年度から環境
標語を募集しています。

今年の応募総数は108作品です。当協議会などの構成員
による選考により14作品が入選しました。

また、宮島学園の13入選作品のうち、2作品が、広島県
環境保健協会主催の環境標語コンクールにも入選しました。

宮島学園の入選者については、1月7日の始業式に併せて
表彰式を行いました。



令和元年度 宮島環境標語コンテスト入選作品一覧

(敬称略)

(一財) 広島県環境保健協会 環境標語コンクール同時入選作品 (奨励賞)

- ・宮島の しぜんを守るバトンリレー きっと未来に金メダル 【宮島学園4年 三船 侑斗】
- ・大自然 残すもなくすも 僕たちしだい 【宮島学園7年 竹内 康晴】
-
- ・いつまでも きれいなみやじま ままろうね 【宮島学園1年 吉田 希乃花】
- ・しかと人 いいきよりでいたい いつまでも 【宮島学園2年 中西 樟一郎】
- ・ポイすてが しぜんバランス くずしちゃう 【宮島学園2年 坪田 喜美】
- ・ぼくたちは 緑を守る 小学生 【宮島学園3年 レマー 詠衣史】
- ・つないでく 自然あふれる 神の島 【宮島学園5年 今村 天音】
- ・神の島 自然あふれる 宝物 【宮島学園5年 能登原 芽依】
- ・宮島を きれいにしようと思う人 その心が一番大事 【宮島学園6年 木村 冬花】
- ・未来へと つなげていこう 伝統を 【宮島学園7年 須磨 麗嘉】
- ・宮島の 海と山のすばらしさ それは僕らの誇らしさ 【宮島学園8年 坂田 勇太】
- ・海汚い そう言うあなた 行動してる? 【宮島学園8年 宮野 萌美】
- ・いつまでも 守っていこう 宮島の自然 【宮島学園9年 宮郷 良太】
- ・ごみのない きれいな宮島で おもてなし 【一般 内山 修】

宮島の鹿に関する講演会 ～ 生活・環境部会 ～

2月25日(火)宮島市民センターにおいて、広島県環境保健協会の井原 庸さんを講師にお招きして「宮島のシカの将来を考える」講演会を開催しました。

【宮島の鹿は何頭いるの?】市街地での実際の生息個体数は500～600頭とみられます。宮島の自然の環境収容力を超えた個体数が維持されています。

【宮島の鹿は野生か?】法律上は愛玩動物ではなく野生動物です。繁殖活動や出産・子育ては自然な状態で行われるため生態的に野生動物としての実態があります。

【餌を与えると何が問題なのか?】人為的な餌に依存することで市街地に定着し、鹿がさらに増えてしまいます。交通事故、接触によるけがなど人的被害が発生しています。

【共存のために】鹿に愛情をもって接することは、大変楽しいことです。しかし、野生動物と愛玩動物とは、明確に区別して考える必要があります。宮島の鹿が、本来の野生状態で生息できるように、人と上手に共存していくためには、人慣れを解消し、人と鹿の生活空間を分離させることが大切です。その第1歩が餌付けをやめることです。皆様のご協力をお願いします。

◆吉和・宮島チャレンジ交流事業 ～ 地域学校協働活動推進事業 ～

2月7日(金)今年も冬のチャレンジ交流で、宮島学園3年生4年生の児童が吉和へ行きました。魅惑の里において、吉和クイズ、バランスボールやくじ引きおつかい競争など、ゲームを楽しみました。

両小学校ともに児童が少ないため、交流の機会は貴重で、子どもたちも心待ちにしています。

宮島地域コミュニティ推進協議会も両校の交流活動を側面から支援をしています。

半年後、宮島での再会を約束して、さようならを言いました。

また元気に会いましょうね。



◆宮島さくら・もみじの会 10周年記念講演会

1月23日(木)宮島市民センターにおいて、宮島さくら・もみじの会の10周年記念講演会を開催しました。講師は、普段の活動においてもご指導いただいている、樹木医で広島県緑化センター管理責任者の正本 大さんです。

10年間の活動の振り返りの中で、さくら・もみじの再生への取組として剪定・間伐、殺虫・殺菌処理や植栽基盤の改良などの内容を紹介されました。

こうした取組により、島内各所の樹木が、年を経るごとに茂ったり、花を多く咲かせるなど変化の様子を定点写真で確認しました。

剪定や施肥は地道な活動です。10年継続することで見えてくる風景に力をいただくようです。宮島さくら・もみじの会では、一緒に活動をしてくださる方を募集しています。

問い合わせ：宮島さくら・もみじの会事務局 090-5373-3602 (平野)